



Q. 建物火災の被災処理費を無料に A. 処理は自己責任で



無料にして欲しい被災処理費用

Q 平成22年3月、環境美化センターのごみ処理作業が停止され、建物火災で被災証明のある家財について、以前は無料処理されていたが、今は有料処理となっている。処理場の変更後も受け入れ先の対処の仕方に全て合わせるのではなく、豊山町独自の住民サービスの提供と考え、以前と同様に無料処理にするべきと思うが、考えを聞く。

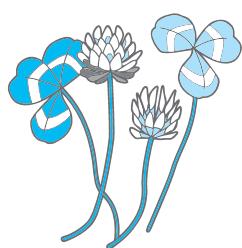
A 平成22年3月までは、火災により発生した家財道具は、環境美化センターで処理することができたが、同年4月からは、名古屋市でごみを処理することに伴い、火災により発生した家財道具を持ち込むことができないため、自己責任で処理をお願いしている。

有識者懇談会の提言により、補助金のあり方の見直しで、新たな補助金制度を設けられるではない。

A 本町は、行政運営とともに比較的安定している。

また全国で行なわれて いる「平成の大合併」の検証では、負の評価も決して少なくない。従つて

Q. 小牧市との合併はあるのか A. 現時点では、合併は考えていない



Q 今年2月、小牧市のトリプル選挙において「小牧市と豊山町合併」と、小牧市民に対し発言されていた。現在、町職員の小牧市との勉強会への参加もその一端とも考えられる。また、隣接する他の市との勉強会への参加の意思はあるのか町長の考え方を聞く。

現時点では、合併は考えていない。

また、現在参加している「基礎自治体のあり方勉強会」は、地域主権改革の基での基礎的自治体のあり方について、調査・研究するものである。